

知ろう AMR、考えようあなたのクスリ

子どもの風邪対策から 薬剤耐性を予防しよう

Antimicrobial Resistance: AMR

子どもが風邪をよくひく主な3つの理由

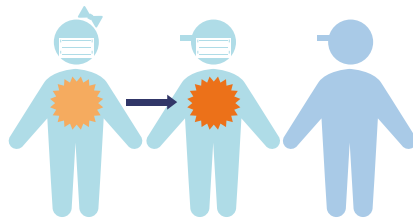
理由1

大人に比べ抵抗力が
十分ではない



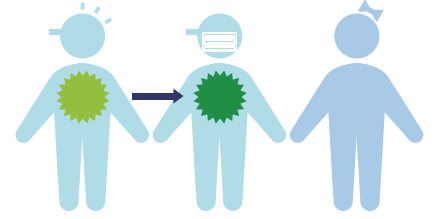
理由2

集団生活を送ることが多い



理由3

風邪の予防の徹底が難しい



成長とともに抵抗力を獲得

小さな子どもが風邪をよくひくのは感染症に対する
抵抗力が弱いからです。
成長とともに成人並みの抵抗力を得ていきます。

「こんなときは
急いで受診を！」



食欲がなく
水分も摂らない



ぐったりしている

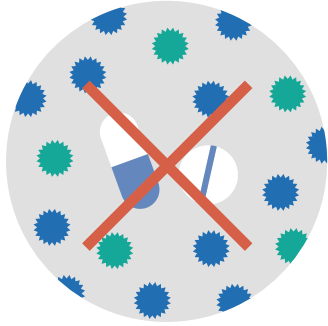


呼吸が苦しそう

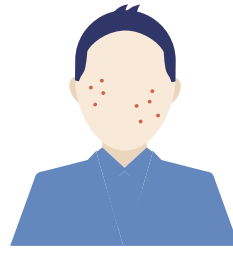


生後90日未満の発熱

抗菌薬は**使**い方が大事



抗菌薬はウイルスによる風邪やインフルエンザには効かない



下痢・嘔吐・発疹などの副作用をおこすこともある



抗菌薬の不適切な使用は薬剤耐性菌の増加につながります

抗菌薬（抗生物質、抗生剤とも呼ばれます）は細菌感染症を治療するための薬剤です。抗菌薬に対し抵抗力を持ち、薬が効かなくなった細菌を薬剤耐性菌と呼び、国内外で対策が始まっています。

正しい服用で薬剤耐性の予防を



抗菌薬は医師の処方箋が必要です



抗菌薬は医師の指示通り飲みきる



抗菌薬をとっておいてあとで飲まない



抗菌薬をあげない、もらわない



困ったこと、わからないことは医師や薬剤師に相談しよう



感染症を予防しようワクチン接種も大切です

